



ふるぼう知生の

「古ちゃん'S レポート」 第7号

こんにちは。いつもお世話になっております。日頃のご協力に心より感謝申し上げます。

5月28日に豊島区議会臨時会が開かれ、新しく正副議長、そして監査委員が選出されました。そこで臨時号ではありますが、第7号としてレポートを書かせて頂きました。正副議長とも40代となります。若者の目線に立って思い切って議会改革を進めてもらいたいですし、公正公平な議会運営を期待したいと思います。6月12日から26日まで開かれる定例会のご報告は次回の機会にさせていただきます。

豊島副都心開発調査特別委員会では豊島区の今後を占う大きな案件が議論されました。豊島区内の交通網整備と環境政策をいかにバランスよく調整するかが今後の区の大きな課題となりそうです。そうした大きなテーマを考えつつも身近な議会改革、教育改革等に今年度も引き続き邁進して参ります。「顔の見える議員」を目指して日々、奮闘努力してまいりますので、よろしくご指導お願いいたします。

平成21年6月15日

豊島区議会議員 古坊 知生

新年度の正副議長及び監査委員が決定しました。



議長：本橋 弘隆 議員
自由民主党 3期



副議長：小林 俊史 議員
民主党 3期



監査委員：木下 広 議員
公明党 4期

【豊島副都心開発調査特別委員会】

1. 新庁舎整備について

《経過》

南池袋二丁目A地区市街地再開発事業（その一部に新庁舎建設が含まれる）については今年8月の都市計画決定を目指していましたが、市街地再開発準備組合への参加予定組合員が、1. 財団法人首都圏不燃建築公社 2. 東京建物株式会社に選定されたことで事業の成立性が確保され、都市計画決定のめどが立ったとの報告を受けました。依然として将来の状況を誰も予測することが困難な中で、再開発事業という形式が大きなリスクを負っているという指摘もありますが、区は粛々とその方向に向かって進んでいるようです。

《今後のスケジュール》

21年11月：市街地再開発組合設立

基本設計 (H21.8~H22.3)

22年 3月：事業計画知事認可

22年 9月：庁舎位置変更条例提案（議会で議決をします）

22年12月：権利変換計画知事認可

実施設計 (H22.4~H22.10)

23年 4月～12月：建物解体・土地整備

24年 1月～26年12月：施設建築物工事

26年12月：竣工（あくまでも最短の日程です。前後にずれる可能性もあります）

2. LRT（次世代型路面電車）の導入について

：様々な検討をしているようですが課題は多く、また昨今の経済状況の影響もあり、議論は停滞中です。また次回に報告します。

3. コミュニティバスの導入について

：来年6月運行開始に向けて具体的な検討をすすめるべく、「豊島区地域公共交通会議」を立ち上げ、議論がスタートしています。この会議で料金設定や運行ルートなどが提案されます。区民に対するアンケートによると、西部地域やサンシャイン方面へのアクセスが不便と感じる方が多いようですので、基本的に、また第一義的に長崎、南長崎から池袋を通り、サンシャインを中心として回遊させるコースが考えられています。病院や公共施設へのアクセスをどうするかという視点を取り入れてほしいと私は訴えています。

【政務調査費についての報告】

政務調査費について皆様にご報告がてら謝罪をしなければなりません。先日全国紙に豊島区議会の4会派が監査の指摘を受けて、平成19年度の政務調査費の不正支出分を返金したという記事が掲載されました。私の会派、刷新の会も1500円を返金しました。プリペイドカードの新規作成時に500円のデポジット分が入っているのをすっかり忘れてしまい、そのまま2000円として計上してしまったのです。それでカード3枚分の1500円を誤計上として修正しました。ミスとは言え、大変反省しております。今後は更に慎重を期して取り組みます。なお参考までに各会派の返金状況を下に掲載しておきます。

- ・自由民主党豊島区議団：1,665,009円（視察に同行した会派外の人の旅費、議員団会議の食事料金等）
- ・民主・区民豊島区議団：437,854円（プリペイドカードのチャージ料金、携帯電話使用料等確認が困難な支出の取り消し）
- ・公明党豊島区議団：49,514円（誤計上の減額修正）
- ・刷新の会：1,500円（プリペイドカードのデポジット分の誤計上）

ふるぼう知生後援会事務局：〒170-0005 豊島区南大塚 2-24-5-201 TEL&FAX：6801-7909
http://furubou.com E-mail:t-furubou@adagio.ocn.ne.jp 会派：刷新の会 TEL 3981-1276